
KX-UT123 設定マニュアル

Ver2.0.2 2017/07/14 更新
Ver2.0.1 2016/02/16 更新
Ver2.0.0 2015/07/03 更新



はじめに

このたびはKX-UT123をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず本書をお読みになり、お読みになった後はいつでも見られる所に必ず保管してください。

※本機は一般加入電話としてはご利用できません。本製品をご利用いただくためには、インターネットサービスプロバイダに加入しておく必要があります。ご利用のモデムにブロードバンドルーター機能がない方は、別途ブロードバンドルーターが必要となります。(製造元へのお問い合わせはご遠慮ください)。

最初に付属品/添付品が全て揃っていることを確認してください。

- ・KX-UT123本体
- ・受話器
- ・お使いになる前に
- ・スタンド
- ・保証書

※ACアダプタは別売です(POE給電対応)

※本体の[転送][メッセージ]各ボタンは有効ではありません。弊社サービスの転送設定をご利用ください。

※上記2つのボタン以外は電話機本体の機能としてご利用いただけます。

接続方法

1. 本体と受話器・本体とスタンドをそれぞれ接続する。
2. LANケーブルを接続する※

※POE給電対応のルーターをお使いの場合、この段階で電源が入ります。
別売品のACアダプタを利用する場合、必ず先にLANケーブルを差してください。

基本設定

【IPアドレスの取得】

1. [設定] (液晶下のソフトボタン) を押します。
 2. 銀色のボタン[▲][▼]を使い、「ネットワーク設定」→[決定]→「ネットワーク」→[決定]→「アドレス自動取得」→[決定]と順番に押します。
 3. [▲][▼]を使い、DNSに「アドレス自動取得」を選択し[決定]を押します。
 4. 「戻る」ボタンを押して元の画面まで戻ります。
- ※アドレス、DNSを固定にする場合はそれぞれ「アドレス指定」を選択後、IPアドレスを入力してください。

【設定画面の入り方】

1. [設定]を押します。
 2. [▲][▼]を使い、「インフォメーション」→「IPアドレス」で割り振られたIPアドレスを確認します。
 3. 「戻る」ボタンを1度押して、「ネットワーク設定」→[決定]→「内蔵web」→[決定]と順番に押し、[▲][▼]を使い、「内蔵web」をオープンにして、「決定」を押します。
 4. ブラウザの検索バーに確認したIPアドレスを入力し、ユーザー名・パスワードを入力すると管理画面にログインできます。
- 初期設定ユーザー名: admin パスワード: adminpass

※不正ログインを防止するため、ログイン後必ず任意のパスワードに変更してください。
変更方法が不明な場合、弊社までお問い合わせください。

基本設定

【ユニークの登録】

「設定画面」→「VoIP」→「SIP 設定」

「回線1」画面で下図の赤字の通りに入力し、最後に画面下部の「登録」ボタンを押します。

※省略されている部分はデフォルト設定のままです。

※お客様管理画面に記載されているログインサーバーがvoip3XXXの場合は、レジストラサーバーポート、プロキシサーバーポート、アウトバウンドプロキシサーバーポートは「5060」と入力します。

※SIPポートへは40000～49151のいずれかの数字を入力します。

重複の無いように、各端末毎に異なるポート番号を割り当ててください。

例: 端末Aには40000、端末Bには40001

Panasonic
KX-UT123N

機器情報 | ネットワーク設定 | システム設定 | **VoIP** | 電話設定 | 保守

SIP設定 [回線1]

Webポートアクセス

VoIP

- SIP設定
 - 回線1**
 - 回線2
- VoIP設定
 - 回線1
 - 回線2

電話番号

電話番号	電話番号
SIP URI	ユニーク

SIPサーバー

レジストラサーバーアドレス	ログインサーバー
レジストラサーバーポート	25060 [1-65535]
プロキシサーバーアドレス	ログインサーバー
プロキシサーバーポート	25060 [1-65535]
プレゼンスサーバーアドレス	
プレゼンスサーバーポート	5060 [1-65535]

アウトバウンドプロキシ

アウトバウンドプロキシサーバーアドレス	ログインサーバー
アウトバウンドプロキシサーバーポート	25060 [1-65535]

SIPサービスドメイン

サービスドメイン	ログインサーバー
----------	----------

SIPポート

SIPポート	40000～49151 [1024-49151]
--------	--------------------------

SIP認証

認証ID	ユニーク
認証パスワード	パスワード

(中略)

NAT

キーブアライブ間隔	20 秒 [10-300, 0: 無効]
Rport (RFC 3581)	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効

セキュリティ

SIPソースアドレスフィルター	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
-----------------	--

登録 | キャンセル

基本設定

【コーデックの設定】

「設定画面」→「VoIP」→「VoIP 設定」

「回線1」画面でPCMUのみ有効にし、その他のコーデックを無効にします。

※PCMU以外のコーデックを使用する場合は、PCMUを無効にして使用するコーデックだけを有効にしてください。

※省略されている部分はデフォルト設定のままです。

Panasonic
KX-UT123N

機器情報 | ネットワーク設定 | システム設定 | **VoIP** | 電話設定 | 保守

VoIP設定 [回線1]

Webブラウザ

VoIP

- SIP設定
 - 回線1
 - 回線2
- VoIP設定**
 - **回線1**
 - 回線2

QoS

DSCP (RTPパケット) 0 [0-63]

統計情報

RTCP送信 有効 無効

RTCP送信間隔 5 秒 [5-65535]

ジッタバッファ

最大遅延 20 [3-50]

最小遅延 2 [1-2]

初期遅延 2 [1-7]

DTMF

DTMF方式 アウトバンド (RFC 2833) インバンド

RFC 2543 (c=0.0.0.0) 保留

RFC 2543 保留 有効 無効

コーデック優先度

G722	設定	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
	優先度	1 [1-255]
PCMA	設定	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
	優先度	1 [1-255]
G726-32	設定	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
	優先度	1 [1-255]
G729A	設定	<input type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
	優先度	1 [1-255]
PCMU	設定	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
	優先度	1 [1-255]

登録 | キャンセル

基本設定

【ディスプレイ表示設定】

「設定画面」→「電話設定」→「電話機能設定」

「回線1」「回線2」それぞれに設定できます。

電話機のディスプレイに表示させる文字列を指定できます。

下図の場合「ディスプレイネーム」に「480」が設定されているので電話機のディスプレイには「外線発信番号:480」というように表示されます。

The screenshot shows the web interface for the KX-UT123N device. The top navigation bar includes '機器情報', 'ネットワーク設定', 'システム設定', 'VoIP', and '電話設定'. The main content area is titled '電話機能設定 [回線1]' and shows a '完了' (Completed) status. The 'ディスプレイネーム' (Display Name) field is set to '480'. Other settings include 'ボイスメールアクセス番号', 'シェアードコール', and '着信拒否/不在転送同期', each with radio buttons for '有効' (Effective) and '無効' (Ineffective). The left sidebar shows the '電話設定' (Telephone Setting) menu with '電話機能設定' (Telephone Function Setting) highlighted.

電話機能設定	
ディスプレイネーム	480
ボイスメールアクセス番号	
シェアードコール	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
着信拒否/不在転送同期	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
リソースリストURL	

回線1に先に設定したSIP回線1に対応する内線番号や氏名(日本語表示可)、回線2に同じようにSIP回線2に対応する設定を入れるとどちらの回線を使っているか画面上に表示出来るようになります。

基本設定

【時刻の設定】

「設定画面」→「システム設定」→「時刻同期設定」以下の設定を入れて[登録]ボタンを押します。(下図参照)

同期間隔: 3200(秒)

NTPサーバーアドレス: ntp.jst.mfeed.ad.jp

タイムゾーン: GMT+09:00

時刻同期設定	
自動時刻同期	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
同期間隔	3200 秒 [10-86400]
タイムサーバー	NTPサーバーアドレス: ntp.jst.mfeed.ad.jp
タイムゾーン	タイムゾーン: GMT +09:00
サマータイム	サマータイム: <input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
サマータイムのオフセット	60 分 [0-720]
サマータイムの開始規則	月: 3月, 週、曜日: 2週目, 日, 時刻: 120 分 [0-1439]
サマータイムの終了規則	月: 10月, 週、曜日: 2週目, 日, 時刻: 120 分 [0-1439]
登録 削除	

【その他設定】

- ・ 着信メロディ/着信音量は電話機「設定」から「着信音」を選ぶと変更できます。
- ・ 電話帳は本体から1件ずつ登録する方法と、web設定画面からtsv形式でまとめて登録する方法があります。
- ・ 電話機ボタンの[不在][会議]各機能は弊社サービスの留守番電話・電話会議機能とは異なります。

レジストの確認

【端末のレジスト(登録)状態の確認】

webブラウザから、お客様管理ページを開きます。
画面上部の「各種設定」から「ユニーク一覧」をクリックします。

解約 解約 取消	詳細	ユニーク▲▼	状態 ?	名称▲▼	所属▲▼	ブックア ップグル ープ	着信			発信			U種別 ▲▼	備考
							内線	電話番号	種別	内線	電話番号	種別		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>			Default	200	-	-	200	-	-	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0000888888	<input checked="" type="checkbox"/>			Default	201	-	-	201	-	-	<input type="checkbox"/>	

上のような画面が表示されるので、対象ユニークの「状態」のマークを確認します。



・・・レジスト(登録)ができています。



・・・レジスト(登録)が失敗しています。クリックすると失敗のステータスを確認する事ができます。

レジストができています状態になっていたら、設定完了になります。

※レジストが失敗している場合、以下の内容をご確認ください。

- ・入力したユニーク、端末パスワード、ログインサーバー等に間違いがないかご確認ください。
- ・お客様のネットワーク環境をご確認ください。
- ・お客様環境によってはルータのUPnPや、SIP-NAT等、SIPメッセージを書き換える機能をオフにしないと正常に動作しない場合がございます。
- ・ルータやファイアウォールにおいてフィルタリングを実施している場合には、弊社側ログインサーバとの通信を許可する必要があります。

安全にお使い頂くために

本書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。
注意事項を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。



警告

この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容を示しています。



警告



煙が出たり、変なおいがするときは電話機コードを抜く
そのまま使用すると、火災や事故の原因となります。お買い上げの販売店に修理を依頼してください。



分解・改造しない
火災・感電・故障の原因となります。



開口部から金属類を差し込んだり、落とし込んだりしない
万一、入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



内部に水や異物を入れない
水や異物を入れると、火災・感電の原因となります。万一、水や異物が入った時は、電話機のコードを抜き、販売店に連絡してください。



故障や異常状態のまま使用しない
火災・感電の原因となります。



雷が発生したときは、本機に触れない
感電の原因となります。



風呂やシャワー室では使用しない
火災・感電・故障の原因となります。



本機の上や近くには水などの入った容器や小さな金属物を置かない
こぼれたり、中に入ったりすると火災・感電・故障の原因となります。



水などで濡らさない
本機は生活防水タイプではありません。万一、内部に水などが入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



注意



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたるところに置かない
火災・感電・故障の原因となることがあります。



直射日光の当たるところに置かない
内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



湿気やほこりの多いところに置かない
火災・感電・故障の原因となることがあります。



極端に寒いところや急激な温度変化のあるところに置かない
故障の原因となることがあります。



不安定な場所や振動の多いところに置かない
落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因となることがあります。



受話器の受話部に吸着物がないか確認してから使う
受話器の受話部の磁石に、画鋲やピン、ホチキスなどの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。

故障かな？と思ったら

修理・交換を依頼する前にもう一度下記の表をご確認ください。

それでも具合の悪いときは、弊社まで、お問い合わせください。

症状	原因	処置
障害全般	電源ケーブルの抜き差しをお願いします。(数回行ってください) 電源ケーブルを抜いてから再度接続するまでは、1分以上お待ちください。 上記を行っていただいても改善されない場合は、弊社サポートまで、 ご利用のルーターのメーカー・名称・商品番号及びブロードバンド環境をご連絡ください。	
呼び出し音が鳴らない	イーサネットケーブルがはずれていませんか。	イーサネットケーブルの接続を確認してください。
	ACアダプタがはずれていませんか。	ACアダプタの接続を確認してください。
	呼び出し音量の設定を変更しましたか。	Volumeボタンで音量を調節してください。
	ディスプレイに表示される設定を変更しましたか。	変更した設定を元に戻すか、イーサネットケーブルを抜き差し(再起動)してください。
通話が途切れる ノイズが入る	ネットワーク環境に異常はありませんか。	ネットワーク環境を確認し、問題箇所を修復してください。

●初期化方法

初期化作業を行うと設定されたデータが全て消去されます。

初期化作業後にご利用のサービスに必要な情報を再度設定する必要があります。

【初期化方法】

- 本体で[設定]ボタンを押して、銀色のボタン[▲][▼]を使い↑↓を数回押し、「初期化設定」で決定します。
「工場出荷設定」・・・すべての設定がクリアされます。
「IP初期化設定」・・・ユニークの設定のみクリアされます。
- 電話機が自動的に再起動され、設定が初期化されます。